



徐脈（じょみやく）性不整脈とは？

心臓の拍動が遅くなる不整脈のことです。脈拍数が毎分 50回未満（徐脈）となり、脳や全身に十分な血液を送れなくなることがあります。

徐脈による症状がある場合は治療が検討されます。

主な症状

- ・めまい、ふらつき
- ・意識が遠のく、**失神する**
- ・疲れやすい
- ・胸の違和感・息切れ

原因

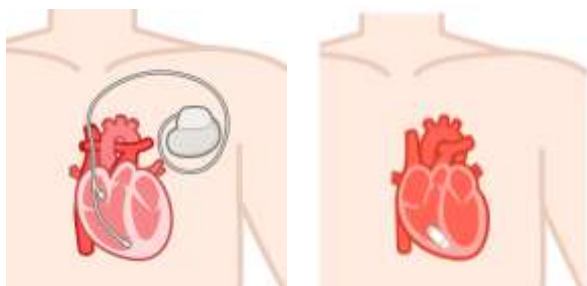
- ・加齢による心臓の電気信号の異常
- ・心臓の病気（心筋梗塞・心筋症など）
- ・薬の副作用（抗不整脈薬や特定の降圧剤など）
- ・電解質異常（カリウム異常など）

徐脈性不整脈の対応と治療

失神した人は自動車運転ダメ！絶対！！

治療して失神しない事が確認できれば大丈夫です

- ①原因となる薬剤や電解質異常がないかを確認
- ②ペースメーカー治療



電線の無いリードレスペースメーカーもあります。

どちらのペースメーカーにも長所と短所があります。専門医とよく相談しましょう。

まとめ

- ・脈が遅くてふらふらする。
 - ・突然目の前が真っ暗になって失神した。
- こんな症状があれば、心電図などで徐脈性不整脈がないか検査を受けましょう。
まずは専門医受診を！

脳卒中・心臓病等総合支援センターおよび脳卒中・心臓病等相談支援窓口では脳卒中や心臓病についてのお悩みの相談に乗っています。
お気軽にお越しいただくか、メール、電話などでお問い合わせいただけましたら幸いです。

e-mail: sc-shien@kufm.kagoshima-u.ac.jp 電話番号：099-275-6895